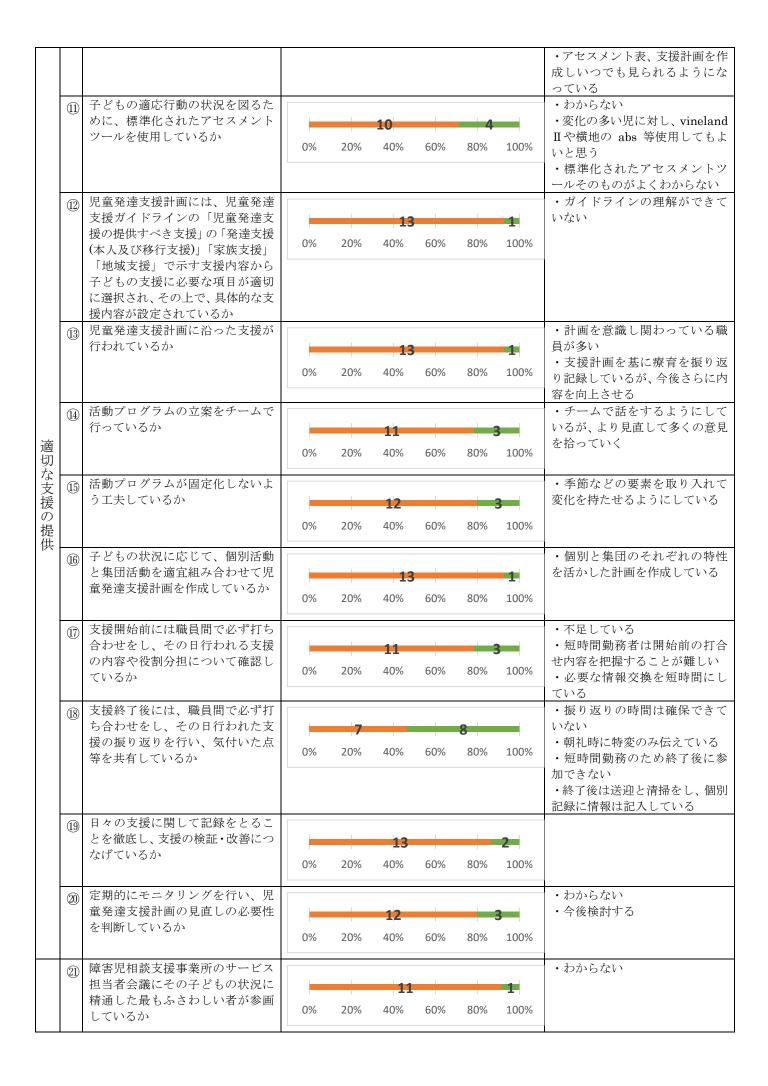
16名中15名回収 (無回答のある項目が複数あり)

		チェック項目	回答	はい	V)V)	え			意見
	1	利用定員が指導訓練室等スペース との関係で適切であるか	0%	20%	12 40%	60%	80%	100%	・利用児のニーズによりスペース確保できない場合がある ・ベッド移動等で調整している ・スペースが広くなると子供たちへの目が行き届かなくなる心配がある ・送迎により人員確保できない場面がある
	2	職員の配置数は適切であるか			14			1	
環境・体			0%	20%	40%	60%	80%	100%	・職員間で補えている ・豊かな人材がいて利用児に1 対1で関われることが多い
体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく 構造化された環境になっている か。また、障害の特性に応じ、事業 所の設備等は、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になさ れているか	0%	20%	11 40%	60%	80%	100%	・段差がある ・個人のスペースは敷物等で区 切りを示している ・個別活動、休息を要する場面で 利用できる個室があるとよい ・空間について知識不足のため 今後工夫できることがないか検 討する
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ご せる環境になっているか。また、子 ども達の活動に合わせた空間とな っているか	0%	20%	11 40%	60%	80%	100%	・清掃はチェック表を用いて毎日行っている・時々大掃除があってもよい・職員がスリッパで移動する空間を子どもが腹ばいなどで移動
	(5)	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0%	20%	10 + 40%	60%	5	100%	するため不適切 ・やや狭い ・ 不足している ・ パートが多く広く参画はできていない
	6	保護者等向け評価表により、保護	070	2070	4070	0070	0070	10070	・会議は定期的に行われている ・職員それぞれが役割を果たし ており更に向上できればよい ・評価表は年度内に集計予定
業務:	9	者等に対して事業所の評価を実施 するとともに、保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげてい るか	0%	20%	14	60%	80%	100%	· 計圖仪は午及門に来可了足
務改善		事業所向け自己評価表及び保護者 向け評価表の結果を踏まえ、事業 所として自己評価を行うととも に、その結果による支援の質の評 価及び改善の内容を、事業所の会	0%	20%	40%	60%	80%	100%	・公開しているかわからない ・自主的に取り組み始めている ・評価表は年度内に集計予定
	8)	報やホームページ等で公開しているか 第三者による外部評価を行い、評							・把握していない
	0	価結果を業務改善につなげているか	0%	20%	40%	10 60%	80%	100%	July 2 C. W.
	9	職員の資質の向上を行うために、 研修の機会を確保しているか	0%	20%	40%	5 60%	80%	100%	・必要に応じて研修しているの で、さらに定期的に問題提起して いく
	10	アセスメントを適切に行い、子ど もと保護者のニーズや課題を客観 的に分析した上で、児童発達支援 計画を作成しているか	0%	20%	40%	60%	80%	100%	・観察評価に併せて標準化されたスケールも組み合わせられるとよい・相談し合い客観性は高められている



	22	母子保健や子ども・子育て支援等 の関係者や関係機関と連携した支			140		ı		
関係機関や保護者と		の 関係 有 や 関係 機関 と 連携 した 文 援を 行っている か	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症							
		心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0%	20%	12 40%	60%	80%	100%	
	24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症 心身障害のある子ども等を支援し ている場合)子どもの主治医や協力 医療機関等と連絡体制を整えてい るか	0%	20%	13	60%	80%	100%	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0%	20%	10 40%	60%	80%	100%	・情報共有は少ない
の連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0%	20%	10 40%	60%	80%	100%	・対象児がまだいない・連携をもっととれたらよい・学校への付き添いサービスをするなど理解を深める取り組み
	27)	他の児童発達支援センターや児童 発達支援事業所、発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、 助言や研修を受けているか	0%	20%	11 40%	60%	80%	100%	がなされている
	28	保育所や認定子ども園、幼稚園等 との交流や、障害のない子どもと 活動する機会があるか	0%	6 20%	40%	60%	80%	100%	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0%	20%	40%	10 60%	80%	100%	・わからない
	30	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達の状況や 課題について共通理解を持ってい るか	0%	20%	14	60%	80%	100%	連絡帳や送迎時等にコミュニケーションをとっている
	31)	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0%	5 20%	40%	60%	80%	100%	・わからない
保護者への説明責任等	32)	運営規定、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	0%	20%	12 40%	60%	80%	100%	・利用開始時にしっかり面談をしている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児 童発達支援の提供すべき支援」の ねらい及び支援内容と、これに基	0%	20%	13	'	200/	100%	
		づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明 を行い、保護者から児童発達支援 計画の同意を得ているか	U%	20%	40%	60%	80%	100%	
任 等 —	34)	定期的に、保護者からの子育ての 悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行ってい るか	0%	20%	12 40%	60%	80%	100%	

	35)	父母の会の活動を支援したり、保							・保護者参加のイベントを企画
		護者会等を開催する等により、保 護者同士の連携を支援しているか	0%	20%	40%	60%	80%	100%	している
			078	2076	40%	00%	80%	100%	
	36	子どもや保護者からの相談や申入 れについて、対応の体制を整備す			1/				
		るとともに、子どもや保護者に周	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
		知し、相談や申入れがあった場合 に迅速かつ適切に対応しているか							
	37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報			ı		-		
		を子どもや保護者に対して発信し	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	0	ているか 個人情報の取扱いに十分注意して							
	38)	個人情報の取扱いに干ガ任息 して いるか		+	1	5	+		
			0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	(39)	障害のある子どもや保護者との意							・利用児の意思の汲み取りは観
	00	思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	-	+	14			1	察の中から心がけている ・意志伝達ツールやサインなど
		& C (V ' S)) -	0%	20%	40%	60%	80%	100%	もっと活用してもよい
	40	事業所の行事に地域住民を招待する際ははは関							・わからない
		る等地域に開かれた事業運営を図 っているか	0%	20%	40%	9 60%	80%	100%	・主催イベントは多数行われて いる
			078	2076	40%	00%	80%	100%	
	41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等			13			2	
•		を策定し、職員や保護者に周知す	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
		るとともに、発生を想定した訓練 を実施しているか							
	42	非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出その他必要な訓練を行			13			2	
		っているか	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	(ii)	事前に、服薬や予防接種、てんかん							
	43	発作等の子どもの状況を確認して			14			1	
		いるか	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
非堂	(44)	食物アレルギーのある子どもにつ							
非常時等)	いて、医師の指示書に基づく対応 がされているか	-	1	1	5			
\mathcal{O}		73 - C 4 0 C 4 - S 73 -	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事		-				- 1	
		業所内で共有しているか	0%	20%	13	60%	80%	100%	
			070	2070	4070	0070	0070	10070	
	46	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応を			10			2	
		しているか	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
	(F)	どのような場合にやむを得ず身体							・わからない
	47)	拘束を行うかについて、組織的に	_	5		8			・作成中
		決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、児	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
		童発達支援計画に記載しているか							